

# かがやく

創刊号

平成7年9月

題 字：入間市長

企画編集：生涯学習情報紙編集委員

発 行：入間市教育委員会社会教育課



## ざっくばらん **皆** さんの声

市の施設は立派になってきているが、市内に、総合公園がほしい。年寄りには暮らしにくくなっている。年寄りの立場で税金問題、医療問題を考えてほしい。

70歳代男性（扇台） 森谷さん 「家庭のことがおろそかにならなければ」という主人の言葉に制約されている。学習活動は、今のところ先送りになっている。

70歳代女性（東藤沢） 太田さん 30歳代女性（向陽台） 匿名

裁縫とか染色を勉強したい。

70歳代女性（東藤沢） 太田さん 30歳代女性（向陽台） 匿名

自分で勉強している。これも生涯学習だと思おう。

60歳代男性（豊岡） 匿名 20歳代男性（新久） 匿名

ボランティア意識で教えてくれるところを知りたい。

50歳代女性（東町） 加藤さん 中国から日本に来て二年、病気の時、病院で言葉が通じなくて大変不安だった、ボランティアで通訳していただけるシステムがあったらと思います。

近隣の大学とタイアップして、公開講座を開いてほしい。

50歳代男性（グリーンヒル） 太田さん 20歳代女性（上藤沢） 葛さん

休日に参加できるような講座等の情報を提供してほしい。

40歳代女性（高倉） 匿名 10歳代男性（黒須） 中越さん

仕事優先で生涯学習どころではない。資訊だ。情報はほしい。

40歳代男性（扇町屋） 匿名



# 生涯学習を応援します

討をしたいと思います。

## 市長さんに聞く

### 生涯学習について

●今まで気づかずに好きでやっていた、すべてのものが生涯学習です。

●こうあらねば、こうやりなさい、といった人は離れます。

●最近、皆さんが自己を主張するとともに、動きがでてきました。その動きで、無関係と思っていた人達も気づき、自分の手で主体的に活発な活動をする。これが、生涯学習なんですよ。

●指導者・ボランティアの育成について

●生涯学習を推進する上で、人材の活用と場所は重要です。

●各分野で活躍されている方に登録していただき、市がコミュニケーションを図りながら、自発的かつボランティアで参加していただけたらと思います。人材

## 築こう 皆の住み良い町を

### 施設の利用について

●市とは別団体で、柔軟性のある入間市振興公社を設置し、休日や利用時間の延長を進めています。

●会場提供だけだったら、市民の力を借りて解決できますが、専門知識のいる図書館等は、むずかしいですね。

●問題は、延長した割りに、ロースが多いことです。休日や利用時間を考えていますので、利用も積極的に使って欲しいと思います。

●身近な所の学習施設について

●老人憩いの家の多目的利用や保育所の開放などもすすめていきたいと思っています。

●小さなエリアで施設を整備すると、莫大な費用がかかるので、

## 皆仲良く 手を組んで

●市民のみなさんや生涯学習情報紙に望むことについて

●行政が、何でもお膳立てするのでなく、市民自らやる気をおこし参加する。そして要望は大いに言ってください。

●情報紙は、官製でなく、行政がサポートして、市民と一体となり、市民の手で作るもの。市民が積極的に活動している、それなら私も声を出そうと参加しています。

●市長ご自身の生涯学習について

●健康は自分の努力で作るものという信条から、七年前より毎朝ウォーキングをしています。



市長 自身も毎朝ウォーキングをしています。

## 歌に救われて

北川和命さん  
(64歳・東町在住)

「ヤールンソーランヨー、今夜も酒を。」朗朗と唄う「酔歌」が流れます。この歌い手が7年前に、脳内出血で倒れて、三カ月も意識不明。

その後、言語障害、右手足のマヒ、物の名称が分らない、と言う後遺症を患った方とは思えない、明るい名調子がカラオケ教室に響きます。



「ずっと唄い続けますよ」  
北川さん  
次の練習曲は、イヨマシの夜とか、うまく呂律が回るかなとニガ

カラオケ教室に通うことに、大波さんがお手伝いを買って出てスタート。

大波さん自身、終の住み処に入間を選んでまだ三年。そんな二人が口をそろえて、「カラオケで若い仲間も増えたいし、腹式呼吸は健康に良いし、レーザーカラオケとちがって、歌詞を覚えなければならぬのが大変。でも、それが頭に良いのでは。」

笑い。

「病気をして、体が上手く動かなくても、楽しまなければ」と気がつき、左手での習字や張絵とリハビリに励み、言語訓練に良いからとカラオケセットを買って口ずさんでいました。

先生は落合かつ子さんも、「特別扱いしていません。北川さんの努力が一番。舌が滑らかに回ってきたので、言葉がはつきりしてきました。」そのうち、道場荒らしの二人が、あっちこっちに出没するかも、本当に上手なんですから。

が



するかが問題ですが、実現したいものです。

- 情報提供について
- 博物館を拠点に、情報提供をしたいと考えています。市民が欲しい情報の提供が、できたらいいと思います。また、長期的計画の中で、人材及び情報提供センター機能をもった施設の検

### 生涯学習をすすめる市民の会 松永会長さんに聞く

- 市民の会の構成と役割について
- 生涯学習のまちづくり懇話会からの移行者と公募のメンバーで、20代から70代の25人で構成しています。発足したばかりですが自らを高め、住よい人間にしたいと、意欲を燃やす方達です。市民の立場から行政と市民の思いのギャップをつなぐ役です。

### 大きな声 小さなマナーやき

- 充実してきたハード面を活用し、ソフト面の充実を知恵を出すこと。今何をするのが大事故かを考えていくのが、市民の会の役割でしょう。

利用して開放するとか、今後の検討課題としていきたいですね。

- 再教育等学習の充実について
- 市民大学等を実施しています。情報を提供しますので、放送大学等を利用してください。生涯学習がすすむ中で、大学と連携ができればと考えています。

### 市民の会の反映について

- この情報紙も一つの役割です。現在各拠点で活動している組織、小さな点を線で結び、面にする。そして構造的自身を持った、立方体にしていく。そんな組織の中に情報を提供し声を聞く。その声をつなげることも必要です。
- 市民の会としての情報提供について

### 立派な施設を、 いかに活用するか

- 市が発行した生涯学習ガイドブックは、公民館を中心としたものですから、民間の情報も加え充実したいですね。

### 市民の会の活動内容について

- 市側と連携して、推進大会や推進計画づくりをすすめています。
- 会長ご自身の生涯学習について
- 仕事から子供の世界に生きる
- 趣味を生かした人形劇・腹話術で全国を旅することや溪流釣りができればと考えています。



見かけたら気軽に声をかけてください。健康保持が私の実践と自負しています。

今後、生涯学習に大事なものは、日常性ですので「公民館をいかに活用するか」が、市民の会の役割でしょう。地域の施設でも情報が取りだせるようにしたいと思います。そして、情報紙は、各戸配布にすべきだと主張しています。

## いま 現在旬 しゅん

### 楽しい 野球審判員

塚田憲一さん  
(43歳・野田在住)

毎週日曜日、早朝よりバイクで飛び出して行くご主人がいる。一体どこへ、何をしに行くのだろうか。

実はこの方、ボランティアで少年野球、社会人野球の審判員として大活躍していたのだ。

ご長男が小五の時、野球を始め、応援について行き、お子さんの活発な動きに感動し、何かお手伝いできないかと考えたのがキッカケだった。

今年で八年目だが、二年前より一級審判員として登録。県主催の試合も担当している。

何がこんなにご主人をかり立てるのか。

「楯が一点に集中している中で自分が最も近いところで正確に、しかも迅速にジャッジするこの一言に尽きます」とニコニコ。

たまに雨などで流れると翌日会社へ行っても、今一つ張り合いがないそう。

こんなご主人を奥様は「子供のパンク直しから家の修繕等きちんとするし、何よりも良いことは仕事の時より生き生きしている」とのこと。

ごちそうさまでした。最後にご主人が一言「挨拶始まり、感謝で終る。子供達と監督、コトチ、父兄が一体になるこれが全てです。

是非、一人でも多く父兄の方に審判を覚えてほしい」と熱っぽく語る塚田さんであった。

講習会等のお問合せはお気軽に塚田宅まで(32-15342) 毎週土曜(「かがやく」で読んだと言ってください)



**Q** 時間が確保でき、やりた  
いことも大体決まったが  
「どこで?」「仲間はある?」「費用  
は?」

**A** 近くの公民館や図書館、  
支所等ももちろん市役所  
(社会教育課)で、「いるま95  
生涯学習ガイドブック」が無料  
でいただけますので参考にし  
てください。



## 生涯Q&A学習

**Q** 福祉ボランティアをや  
りたいのですが?

**A** ボランティア登録は、入  
間市ボランティアセンター  
で行っています。老人給食サ  
ビスや施設のシート交換等セ  
ンターに入ったボランティア依  
頼に対応しています。

●問い合わせ

入間市ボランティアセンター  
電話 64-10486

## 情報 ひろば

書は、中国から渡ってきたも  
のです。太田雪影さんは、書道  
教室で指導しながら、その伝統  
ある書法をふまえて、誰  
にでもわかりやすい日本  
の書を外国人に紹介した



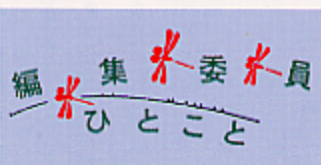
太田雪影さん

### 書道で文化交流を

いと、ずっと考えていたそう  
です。日本人だけでなく、外国人  
も参加した書道教室で、お互い  
に学び合う機会を持ち、文化交  
流の場にしたいと思っています  
うです。

「平凡な主婦にどこまででき  
るかわかりませんが」と謙遜さ  
れる太田さんですが、書道に取  
り組む姿勢には、並々ならぬも  
のが感じられました。

ご自身も現在、大学の通信教



・「読んでいた  
だけの情報紙」  
をモットーに編  
集をしたいと思います。  
に「挑戦」です。

岡野栄二郎

・「生涯学習」始めている方に  
は情報を、これからの方にはき  
かけを、お役にたてて頂ければ  
幸いです。

松元みゆき

・市長のインタビューで、初め

「かがやく」／お知恵拝借ね

・初対面の仲間、二十代大学生  
から六十代リタイア組まで素人  
ながら頑張れたかな?。とにか  
く暑かった。

日野 滋

・親しみもてる情報紙をめざ  
し、読者と共に育てていきたい

「かがやく」／お知恵拝借ね

育で学習され、英語力に磨きを  
かけている頑張り屋さんです。  
より多くの日本人、外国人が  
参加され、入間市から書道を通  
じて文化交流の輪が広がること  
を期待し、参加されることを願  
っています。

・場 所 公民館  
・曜 日 月、火、木の月3

回詳しくは問い合  
せください。

・募集人員 10〜15人程度  
・費用 実費程度

・問い合わせ  
☎ 63-15715 (太田)

長谷川正子

・創刊号だから試行錯誤。分か  
りやすく。役立つ紙面。ああ固  
い頭がカチンコチン。杉山若江

・思っていること、考えている  
こと、実践していること、情報  
紙で紹介します。気軽に一報を

紙で紹介します。気軽に一報を  
紙で紹介します。気軽に一報を

・私の生涯学習は、結婚後始め  
たクラシックバレエ。昨年に続  
き万燈まつりのダンスフェスティ  
バル出演のために特訓中。

・私の生涯学習は、結婚後始め  
たクラシックバレエ。昨年に続  
き万燈まつりのダンスフェスティ  
バル出演のために特訓中。

・私の生涯学習は、結婚後始め  
たクラシックバレエ。昨年に続  
き万燈まつりのダンスフェスティ  
バル出演のために特訓中。

### 創刊号「かがやく」について

#### ●名称について

人間は「学ぶ。行動する」に  
よって、ひかり輝くという。  
この「かがやく」には、そんな  
願いがこめられています。

#### ●表紙について

楽しそうに向かい合った二人  
は何を話し、伝えようとしてい  
るのか。

仲のいい友だちのように同じ  
時を過ごす、私の母と次男。

撮影・増岡達也氏

創刊号の発行にあたって  
市民の自発的な学習活動を支  
援することを目的に、情報提供  
の一環として、情報紙を発行す  
ることになりました。この情報  
紙は、市民の皆さんがボランテ  
ィアで編集委員となり、積極的な  
取材活動により発行されたもの  
です。

次号について  
次号発行は平成8年2月頃に  
予定しています。公民館等に備  
えてありますのでご覧ください。  
読者の皆様からの声も紙面に  
反映できたらと考えております。  
ご意見、ご感想などお待ちして  
おります。

(問い合わせ)

〒358  
社会教育課生涯学習担当  
電話64-11111  
(内線4121、4123)

事務局

事務局

事務局

事務局

事務局